



市民シンクタンクひと・まち社 10 周年 記念講演&ティーパーティー



生活の真の豊かさを求めて

市民シンクタンクひと・まち社は、東京・生活者ネットワークの 20 周年記念事業として、シンクタンク機能の創設を発想し、1998 年にスタートして 10 年が経過しました。

設立当初、市民自治の確立をめざす「自治・分権」と、市民のための「やさしいまちづくり」を活動の柱とし、市民シンクタンク機能として生活の真の豊かさを求めてきました。2000 年には介護保険制度のスタートなど大きな社会保障制度の改革があり、利用者の立場に立った制度の検証のための利用者調査や制度改善提案などを多くの仲間と共に行い、活動を積み重ね、2002 年に法人化しました。2008 年には生活クラブ運動グループのシンクタンク機能を整理し、「自治・分権」分野の活動については統合し、現在、ひと・まち社は東京都の福祉サービス第三者評価機関として福祉に特化した活動へと移行してきました。

自分らしく暮らすまち・さまざまな形・さまざまな生き方

この間政治活動の中では、さまざまな制度、さまざまな仕組みがつくられましたが、制度はあくまで標準仕様でしかありません。ひと・まち社は、そこに住む人々の「生活の豊さとは」という永遠のテーマを問い続けながら活動を続けています。一人ひとりの生きてきた生活や文化を大切にしたいと思った時、柔軟に対応できるサポート機能、制度外の人と人の関係性や個別の対応が必要となります。10 周年記念講演を通して、住み慣れたまちで安心して住み続けるために、制度の枠にとらわれず、「自分らしく暮らすまち・さまざまな形・さまざまな生き方」を、改めて皆様と考え合える機会にしたいと思います。

ひと・まち社のこれまでと、これからを支えてくださる皆様にぜひご参加をいただき、今という時代に様々なメッセージを投げかけて頂ければ幸いです。多くの方のご参加をお待ちしています。



記念講演：柏木博氏（デザイン評論家）

引続き ティーパーティー

日 時：2009 年 11 月 7 日（土）13 時～16 時

会 場：国分寺駅ビル 8 階 サロン飛鳥

準備の都合がありますので、お申し込みはひと・まち社までお願いします。

TEL：03-3204-4342

FAX：03-6457-6202

メール：npo@hitomachi.org